

ROTARY CLUB OF

**KANAZAWA-NORTH**



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：依 外代吉 幹事：本岡三千郎

情報委員長：吉田富士夫

1987・10月1日 第350号

「いのち」

金沢大学附属高校教諭

松田 章一 氏



人間は自然の中に生きる生物の一部で、特別なものではありません。その犬や豚と変っていないところが大切なことです。最も素晴らしいとか万物の霊長と云うのは、ヨーロッパ流で、日本では、むしろ自然より悪い存在として、いろいろな物に祈りを捧げてきました。

今日科学を賛美しない人はいません。人工という言葉のように、現に私も、暑い真夏にこうして晩秋のような涼しい室内にいます。

肉体は自然の一部でありながら、生きる目的は自然になぞらえること、擬自然をめざす科学の歴史は、他の動物にはないもので、からだところどころの分裂という悲劇を生みました。そんな矛盾した存在が人間だと思います。

去年は上海の大学に一年間いました。

学校事情はお粗末で、義務教育もありませんでしたが、授業中に土間へ痰を吐く女の子がいました。一流ホテルや空港でも、痰を吐くなど書いたプラスチック板が貼ってあり、外国人が対象か、英語のものもありました。

痰にかぎらず、中国の教育は根底から考えるべきで、教師を育てる幼稚園の先生が先ず必要だと言いましたが、制度的、現象的に近代化すればいいと考えている今の中国人は、我々は最先端の科学を学び、21世紀には世界最新の国家になるために勉強しているのにと考えたでしょう。

しかし日本へ帰ると、中国 3,000年の動かない生活の仕方の中に、もっと読みとるべきところがあったのではないのかと思いました。日本の先生は、何を教えているか。科学を礼賛し、合理を教えています。文部省のカリキュラムを読めば、それしかありません。

これは学校の問題ではなく、先進国のすべてが便利で手早く大量に出来ることを、社会のあらゆる部門で追求していれば、速く速くとせきたてる教育が要求されるのは当然です。

何処へ行くのかと問いかけたのは 2,500年も前のことですが、生物の生から死を見て考えた人間は、死を克服した唯一の動物です。それが、もう一方の歴史でした。悠久の昔からたどったその歴史に比較すれば、科学と云う学問が花咲いたのはほんの18世紀以来のことです。

いま、何処へ行くのかと問いかけているのは、子供たちではないでしょうか。われわれ大人は、それを本気で尋ねたことがあったのかと、考えているところです。

—金沢北RC例会講話より— (文責 吉田富士夫)

## 私の職業奉仕

高岡 昇

四百年の伝統工芸「金箔」を製造販売しております。いわゆる問屋であります。約 100軒の職人に金の地金を渡して金箔に製造させて、それを全国約 1,000軒以上の御得意先に販売しております。1軒の職人には夫婦2人で頑張っている者もいれば、30人の社員というか従業員を使って会社組織にしている者もあります。さらに「金箔のうつし」をする孫下うけもいれると、私を頂点に約 700人程の人達の生活が私にかかってくる事になります。

毎日切れ間なく仕事を出し、彼らの生活を保障し、さらに後継者を育成する義務があります。そしてその金箔は全国の宗教関係、仏壇仏具、寺院用具に使用されております。在家用の仏壇仏具の他に寺社仏閣に約70%、西陣・陶器・額縁20%、最近ではお酒・コーヒー・化粧関係・医学にまで幅広く使用され、テレホンカードやお守り等にまで伸びております。



私の会社では大きな建物で迎賓館、金閣寺、京都御所、各地の東照寺等、文化庁指定の建物が数多くあります。特に迎賓館では約 100kgの金を使用され、あらゆるところに金箔が張られております。そこに各国の大統領や首相、皇室関係がこられ日本の粹を集めた絵画や陶器、工芸品を見て堪能されております。この様に全国の文化庁指定の建物や寺社仏閣をたずさわれる職業を持って私は大変幸福者です。

これからも神や仏に関係のある製品造りを一生懸命する事によって世の奉仕になると信じております。そして全国の99%を占めている金箔王国金沢の伝統を後世に残していく事が私の職業奉仕だと信じております。

### 今週の花

吉山 宥海  
(9月10日)

藤 ば か ま  
わ れ も こ  
糸 芸  
山路ほととぎす  
萩  
田 村 草  
沢 き き よ う



## 私の職業奉仕

奥田 久雄



今、振り返ってみますと、何も分からないままの一年間だったと反省し、先輩各位の大きな翼のもとで、あっち見・こっち見でただ夢中で過ごしてきたようにしか思えません。

「私の職業奉仕」についてですが、いわゆる「奉仕」についての一般概念から申しますと、私の職業奉仕など、とても奉仕などと云えたものではありません。私が働いております呉服業界は、機能性・簡易性・安価などという理由で、王座を洋服にゆずらざるを得ませんでした。そういった中で、加賀友禪・加賀染は、今なお伝統産業として、胸を張って誇らしく生きております。このことは、一重に作家の先生方のたゆまぬ研鑽と、それを縁の下でがっちり支える

職人とよばれる方々、そして其の他多くの業界、市民の方々のおかげであったと思います。

先生方は、伝統の重み、形式に縛られながらも、常に新しくあろうと、自己の解放にむかわれ、職人と呼ばれる方々が、親方から伝えられた技、技術を親方を越えようと絶えず挑戦されてきたからこそ、加賀友禪・加賀染の今日があるのです。

有名デザイナーのキモノの最近の発表作はポリエステルを素材とし、古典能衣裳、歌舞伎文様を大胆にアレンジしたニューキモノ、色彩の革命と呼ばれる大正ロマン、それらは決して従来の着物のように、みやびでも、あでやかでも、艶やかでも、粋でもなく、美しくもないが、一見くすんでいるように見えるが、着る人の個性を引き出し、引き立てている。和装の和を越え、洋服の感覚と密着した、この現象は多に参考にしなければならないことであると思いました。では、そのニューキモノは、あすの加賀友禪の着物たりうるか?の設問を自問自答してみました。

ニューキモノが、日常社会で着物の着用を形式として必要とするいわゆる「儀式」の時、その儀式に関係する人々が、抵抗感なく、儀式の服としてうけいれることとなるであろうか? ながく日本人、その国の人々か作って着た伝統美・形式美は、そう簡単には、かえることができない。かといって、この伝統美・形式美が永久に続くものであるとは、断言出来るものではないし。わけても加賀友禪は、頑なに昔ながらの図案、技法を守って、今日の名声を勝ちえてきたのだから、なお、戸惑いが強いのであろうし。

しかし、一方に於て、私達が外国にもっともその国らしい衣裳をと求めた時、インドにはサリー中国にはチャイナドレスなどを、それをもっとも正調であるものと思う時、図案は新しくも、箔も刺繍もせず昔ながらの技法を頑なに守ってきた加賀友禪こそ、その条件を満たすものであると思ひ先人達の残した、この偉大な伝統文化財を日常的なものとして、多くの人々が、着ることになるように、しかもこのことが決して無だなものでも、ぜいたくというものでもないこと、と定着するようあらゆる場で機会を努めて行くことが私の「職業奉仕」であるとおもっている、自問自答のあとの私です。

### 金沢北RC団体優勝!!

金沢5RC親睦ゴルフコンペ 9月19日(土) 片山津GCにて

#### 団体の部

優勝 金沢北RC (218点)  
2位 金沢東RC (219点)  
3位 金沢西RC (224点)

#### 一般の部

優勝 竹松俊孝(東)  
2位 高岡 昇(北)  
3位 岡田 進(北)  
4位 岡田 修(東)  
5位 中田成正(南)

#### シニアの部

優勝 高島雄二(西)  
2位 舟見良雄(西)  
3位 石動隆信(東)  
特別賞(北)のみ記載  
ドラゴン賞 佃 一成

## 第699回例会

- ◆ 9月17日(休雨) 12:30～13:30 松魚亭
1. 講話 「消火器について」(16mm上映)  
会員 卯野正博君
  2. 出席 出席44名、欠席29名、出席率60.27%  
ビジター16名
  3. 来訪者 (敬称略)  
金沢RC 田辺良實、北川晶夫  
藤岡信義、高田豊彰  
金沢東RC 中西弘信、彦田昭雄  
柴田捷司  
金沢西RC 北村袈裟幸、森政吉  
安原博幸  
金沢南RC 柿木英夫、清水昭男  
古作文衛、成瀬栄蔵、小堀外茂次
  4. 幹事報告 ○本日の梅林清掃は、雨天の為中止  
○ロータリーダイアリー、カレンダー申し込み受付中。
  5. ニコニコボックス  
○今日予定の梅林清掃が台風の影響による天候不順の為、誠に残念ながら中止になりましたので、代わりにニコニコボックスへ 乙村舜吉  
○浅田豊久会員が、東京で元気に活躍される事を祝って 木村丹二  
○ちょっと良い事がありましたので 坂下直人  
合計 7,000円 (累計 257,000円)
  6. 今週のニュース  
○米ソ外相会議、INF全廃で大筋合意  
○高崎で5歳児誘拐され、遺体で発見。橋から投げ捨て殺す。  
○臨時国会税制改正法が成立。減税総額2兆2千億円とマル優制度廃止

#####

## 9月のクラブ日誌

- 9月1日(火) 金沢5RC合同役員会  
センチュリープラザにて
- 9月10日(木) 理事会・クラブ協議会 松魚亭にて
- 9月19日(土) 金沢5RC合同ゴルフ大会  
片山津ゴルフクラブにて
- 9月24日(木) 社会奉仕委員会炉辺会合 松魚亭にて

## 第700回例会

- ◆ 9月24日(休)はれ 12:30～13:30 松魚亭
1. 講話 「21世紀に海面は5m上がる」  
金沢大学教育学部  
教授 藤則雄氏
  2. 出席 出席48名、欠席25名  
出席率65.75%  
ビジター15名
  3. 来訪者(敬称略)  
金沢RC 吉田国男  
田次襄一、岡田尚壮  
佐々井克幸、沖野瞭  
金沢東RC 平野知康  
堀政尋、彦田昭雄  
岡田義明、河野外代治、不破幸夫  
三田裕一  
金沢南RC 橋本勝郎、辻弘  
小堀外茂次
  4. 幹事報告 ○本日社会奉仕委員会炉辺会合
  5. ニコニコボックス  
○第700回例会を祝して  
柴田三郎 若野三朗 佃 一成  
俵 外代吉 大村精二 中谷 栄治  
沢田哲夫 本江他美夫 木島光仁  
山岸与作 本岡三千郎 清水 忠  
中村三次 塩村喜代次 坂下直人  
増江 泰 高島菊丸 吉山有海  
辻 利陽 小杉守男 土原一二  
二本正樹  
○藤則雄先生を本日の講師にお迎えして 石丸幹夫  
○先週は下手な講話をお聞きいただき、ありがとうございます 卯野正博  
○息子夫婦が留学のため、ロンドンへ旅立ちます。行先は、イギリス大学大学院「ハンマスミス・ホスピタル」で、約2年後帰国予定です 越野民男  
○良い事がありましたので 飯野健志  
合計84,000円 (累計 341,000円)
  6. 今週のニュース  
○プロ野球広島カープの衣笠選手今季で引退表明。連続出場世界記録を携え。  
○天皇陛下、慢性肺炎の疑いで手術受けられる。沖縄国体訪問不可能に。  
○沖縄で29年ぶりの金環食、南国の空に金色のリング。



## 残念でした梅林清掃中止!!



吉田富士夫会員・画